

液化石油ガス法に係る手続き

事 故 届

- (1) 届出単位 液化石油ガス法の液化石油ガス販売事業者が行うこと。
- (2) 届出時期 法令で定められた事態になったとき、遅滞なく行うこと。
- (3) 提出先 事故が発生した所在地を管轄する知事
- (4) 提出書類
 - ① 事故届書
 - ② 液化石油ガス事故報告書
 - ③ 消費先保安台帳の写し
 - ④ 直近の供給設備・消費設備保安点検調査票の写し
 - ⑤ 過去6ヶ月間の検針伝票の写し
- (5) 作成要領
 - ① 事故届書
 - ・氏名又は名称、住所又は事務所所在地、事業所所在地
⇒事故届を提出する者について記載すること。
 - ・事故の状況
⇒「液化石油ガス事故報告書」により詳細に記入すること。
 - ② 液化石油ガス事故報告書

様式1

事故発生報告

1.	発生日時(時間は24時間呼称)
2.	発生場所(市区町村名まで)
3.	事故種別 漏えい／漏えい爆発／漏えい爆発・火災／漏えい火災／CO中毒／酸欠／
4.	人的被害(有／無／確認中) 死者 名(うち第三者 名) 重傷者 名(うち第三者 名) 軽傷者 名(うち第三者 名)
5.	物的被害(有／無／確認中) 内容:
6.	火災認定(有／無／確認中)
7.	事故発生箇所 ①ガス栓 ②消費機器(燃焼器との接続配管等を含む。) 燃焼器名称: ③配管等 ④メーター ⑤調整器 ⑥高圧ホース ⑦供給管 ⑧集合装置 ⑨バルク貯槽等 ⑩充てん設備(許可区分:高圧法・液化石油ガス法) ⑪貯蔵施設 ⑫充てん容器又は残ガス容器 ⑬その他 ⑭不明
8.	販売事業者等の名称等 ①名称(販売所名を含む): ②販売所所在地: ③連絡先: ④所管行政庁:
9.	事故の概要等 ①事故の概要 ②推定原因
10.	職員の現地派遣(有／無／検討中) 監督部／都道府県／その他:

様式第 5 7

事 故 届 書	液 石	× 整 理 番 号	
		× 受 理 年 月 日	
氏 名 又 は 名 称 (事 業 所 の 名 称 又 は 販 売 所 の 名 称 を 含 む 。)			
住 所 又 は 事 務 所 (本 社) 所 在 地			
事 業 所 所 在 地			
事 故 発 生 年 月 日			
事 故 発 生 場 所			
事 故 の 状 況	別紙のとおり		

年 月 日

代表者 氏 名

青森県知事 殿

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 ×印の項は記載しないこと。
 - 3 事故の状況については、別紙にできるだけ詳細に記載すること。

液化石油ガス事故報告書 その1

様式2

報告年月 _____ 年 _____ 月 _____ 日		報告段階	
都道府県 _____		速報	
担当部署 _____		中間（第 _____ 報）	
		確報	

事故発生日時 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 曜日 _____ 時 _____ 分頃(24時間制)

事故分類 A B C1 C2

事故種別 LPガス事故（ 漏えい 漏えい爆発 漏えい爆発・火災 漏えい火災 一酸化炭素中毒 酸欠 ）

人的被害 死者 _____ 名（うち第三者 _____ 名）
重傷(症)者 _____ 名（うち第三者 _____ 名）
軽傷(症)者 _____ 名（うち第三者 _____ 名）

物的被害 ・全焼 ・半焼 ・一部焼損 ・全壊 ・半壊 ・一部破損 ・その他（ _____ ）

被害物件詳細 _____

損害見積額 _____ 億円(1億円未満は不要)

事故発生場所

1 住所又は所在地 _____（市区町村まで）
I. 豪雪地域 II. 地震防災対策強化地域

2 建物用途 ・一般住宅 ・共同住宅 ・宿泊施設(旅館・ホテル等) ・飲食店 ・その他店舗 ・学校等 ・病院等 ・工場 ・事務所 ・その他（ _____ ）
I. 屋内 II. 屋外

3 安全装置等の設置義務 ・設置義務施設 / ・その他

4 LPガス供給先 ・一般消費者等 / ・認定対象一般消費者等

5 LPガス供給状況 ・容器（・体積販売 ・質量販売）（ _____ kg × _____ 本（供給側 _____ 本・予備側 _____ 本）） ・バルク貯槽／貯槽（ _____ kg _____ 基 ）

6 事故原因箇所

・貯蔵施設

・充てん設備（ 使用の本拠の所在地 / 充てん作業 ）

高圧部

・容器
・バルク貯槽／貯槽
・容器バルブ
・高圧ホース（ 製造者又は輸入者名 _____ ・ 型式 _____ ・ 製造年月 _____ ）
・集合装置
・供給管（ 本管／継手部 ・ 管の種類（ 硬質管（ 白管 ・ その他（ _____ ）） ・ その他（ _____ ）
（ 露出部／隠ぺい部 ・ 埋設部 ・ その他（ _____ ）（ 施工年 _____ ）
・調整器（ 単段式／自動切替式／その他（ _____ ）（ 製造者又は輸入者名 _____ ・ 型式 _____ ・ 製造年月 _____ ）
（ 容量 _____ kg/h ）

低圧部

・供給管（ 本管／継手部 ・ 管の種類 _____ ・ 露出部／隠ぺい部／埋設部／その他（ _____ ）
・ガスメータ（製造者又は輸入者名 _____ ・ 型式 _____ ・ 設置年月 _____ ・ 容量 _____ m³/h ）
・配管（末端ガス栓まで）（ 本管／継手部 ・ 管の種類 _____ ・ 露出部／隠ぺい部／埋設部／その他（ _____ ） ・ 施工年 _____ ）
・ガス栓（ 中間ガス栓／器具ガス栓／末端ガス栓(使用側・未使用側)
・ ガス栓の種類 _____ ・ 製造者又は輸入者名 _____ ・ 製造年月 _____ ）
・配管（末端ガス栓以降）（ 管の種類 _____ ・ 製造者又は輸入者名 _____ ・ 型式 _____ ・ 製造年月 _____ ）
・燃焼器具（ 機種名称 _____ ・ 給排気方式(開放式・CF・FE・BF・FF・RF) ）
（ 立消え安全装置／不完全燃焼防止装置／その他（ _____ ）／装置なし ）
※特定消費設備の場合
・製造者又は輸入者の名称 _____
・型式 _____
・製造年月 _____
【特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示】
・特定工事事業者の氏名又は名称及び連絡先 _____
・監督者の氏名 _____
・資格証の番号 _____
・施工内容及び施工年月日 _____

販売事業者

1 販売事業者区分 販売事業者 / 認定販売事業者（ 1号 / 2号 ）

2 販売事業者名称 _____ 登録番号 _____ 登録行政庁 _____

3 販売事業者所在地 _____

4 販売事業所名 _____

5 販売事業所所在地 _____

事故の状況

1 全容

2 原因

一次原因(直接原因)

【接続不良／損傷／腐食・劣化／不具合等／立消え／燃焼不良／換気不良／点火ミス／ガス栓等の開閉ミス／バルブ等の開閉ミス／その他／不明】

二次原因(間接原因)

【器具等製造不良／施工不完全／維持管理不完全／容器交換時等不備／供給設備点検不備／消費設備調査不備／緊急時対応不備／緊急時連絡不備／自然現象(風水害／地震／雪害／その他(_____))／その他(_____)】

3 対策

液化石油ガス事故報告書 その2

様式2

事故発生先場所における供給機器安全装置設置状況:

安全装置等設置状況

a.ガス放出防止器	a.設置	b.無し		
b.遮断弁付ガスメータ	a.設置	(S/E/SB/EB/その他())	b.無し	
c.ヒューズガス栓	a.設置	b.無し		
d.自動ガス遮断装置	a.設置	(イ. ガス漏れ警報器連動 ロ. 対震 ハ. その他)	b.無し	
e.CO警報器	a.設置	(イ. 鳴動した ロ. 鳴動しない ハ. 不明)	b.無し	
f.集中監視システム	a.設置	(イ. 双方向 ロ. 片方向)	b.無し	
g.ガス漏れ警報器	a.設置	(イ. 鳴動した ロ. 鳴動しない(検知区域外/その他())	ハ. 不明)	b.無し
h.業務用換気警報器	a.設置	(イ. 鳴動した ロ. 鳴動しない ハ. 不明)	b.無し	

責任の所在: (該当する項目を全てについてチェックする。)

a.一般消費者等 b.販売事業者 c.保安機関 d.他工事業者 e.ガス工事業者 f.器具等メーカー g.充電事業者 h.配送事業者
i.その他 () j.不明 ()

保安業務の実施状況(直近)

1 供給開始時点検調査	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
2 容器交換時供給設備点検	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
3 定期供給設備点検	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
4 定期消費設備調査	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
5 周知	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
6 緊急時対応	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等
7 緊急時連絡	(実施年月日)	・ 保安機関名称及び事業所名	・ 指摘事項等

液化石油ガス事故報告書 その3

様式2

事故措置・対策

1 都道府県等が行った措置

--

2 法令違反の有無

- ・ 事故原因が直接法令違反の場合 （ 関係条項 ）
- ・ その他の法令違反の場合 （ 関係条項 ）
- ・ 違反事項なし